

## 設立趣意書

宇都宮市が計画している L R T（次世代型路面電車）については、芳賀町の延伸区間を含めて J R 宇都宮駅東側を優先に、事業化に向けた検討が進められています。

L R T については、これまで車社会における交通手段、環境問題、渋滞緩和等の観点からの議論が中心であり、「持続可能な経済」、「広域経済圏の確立」といった経済成長面からの議論が不十分であったように見えます。高密度のまちづくりと経済の活性化は、両輪として機能し、相乗効果を上げてこそ効果が最大限に発揮されるものと考えます。

そのため、県内の経済界、財界としては、この度の L R T 導入について重大な関心を持って臨むとともに、その整備や効果を一部の地域に限定させることなく、県央、県内地区にも波及させるため、「L R T をバスや鉄道等と連携させた新たな公共交通ネットワークの形成」、「産業や観光振興、人材確保等の経済、地域の発展や再生」、「県内主要地域間に L R T を軸として結んだコリドール構想等の全体像」などについて一緒に研究し、共通認識を持って取り組み、行政等に積極的に要望や提言を行っていく必要があります。

こうしたことから、この度、県内の主要経済団体を中心とした「栃木県 L R T 研究会」を発足させるものであります。

一般社団法人栃木県商工会議所連合会 会 長 北村 光弘

栃木県商工会連合会 会 長 中村 彰太郎

栃木県中小企業団体中央会 会 長 瓦井 利宗

公益社団法人栃木県経済同友会 筆頭代表理事 板橋 敏雄

一般社団法人栃木県経営者協会 会 長 青木 勲

宇都宮商工会議所 会 頭 北村 光弘